

# 配水池耐震補強工事 (減圧弁設置工)

## 特 記 仕 様 書

平成 28 年度

## 目 次

1.減圧弁	
1.1 構造 .....	P.1
1.2 主要部材質 .....	P.1
1.3 製作仕様 .....	P.2
1.4 検査 .....	P.2
2.ストレーナー	
2.1 構造 .....	P.2
2.2 主要部材質 .....	P.2
2.3 製作仕様 .....	P.2
2.4 検査 .....	P.2
3.減圧弁室（レジンマンホール）	
3.1 構造 .....	P.3
3.2 材質 .....	P.3
3.3 製作仕様 .....	P.3

## 減 圧 弁 施 設 特 記 仕 様 書

この特記仕様書により購入する減圧弁、ストレーナー、及びレジマンホールは下記の仕様に基づいて製作されるものとする。

### 1 . 減 圧 弁

#### 1 . 1 構 造

- ( 1 ) 圧力調整機構は、主弁部・パイロット部とその間を接続する配管部から一体構成され、圧力の変動に対して確実に、且つスムーズに対応し、常に安定した設定圧力を一定に保持できる構造とする。
- ( 2 ) 弁はピストン形、流水通過部はライナー構造とし、ハンチング、ウォーターハンマー、キャビテーションの発生しにくい構造とする。  
実用キャビテーション係数は  $\approx 0.35$  とする。
- ( 3 ) 主弁開度にリンクさせた可変ニードルにより流量変化に対応可能な構造とする。
- ( 4 ) 弁の開度は外部から容易に確認でき、必要に応じて手動操作で簡単に全開、または全閉できるものとする。
- ( 5 ) 設定圧力は弁の設置してある場所で、パイロット弁の目盛りを見ながら簡単に変更が出来るものとする。
- ( 6 ) バイパスパイロット弁を減圧弁外部に取付け本管ルートに小流量給水出来る物とする。バイパスパイロット弁の口径は 3/4B とすること。

#### 1 . 2 主要部材質

- |         |   |           |           |        |        |
|---------|---|-----------|-----------|--------|--------|
| ( 1 ) 弁 | 箱 | FCD450-10 |           |        |        |
| ( 2 ) カ | バ | ー         | FCD450-10 |        |        |
| ( 3 ) シ | リ | ン         | ダ         | ー      | SUS304 |
| ( 4 ) ピ | ス | ト         | ン         | CAC902 |        |
| ( 5 ) ラ | イ | ナ         | ー         | CAC902 |        |
| ( 6 ) シ | ー | ト         | 弁体側       | 合成ゴム   |        |
|         |   |           | 弁箱側       | SUS304 |        |

### 1.3 製作仕様

形 式	ピストン形
口 径	150
数 量	1 台
弁箱耐圧試験	1.75 MPa
弁座漏れ試験	0.75 MPa
塗 装 仕 様	内外面エポキシ樹脂粉体塗装

上記試験圧力は検査合格基準。

必要差圧 0.23MPa の減圧が可能な減圧弁であること。

### 1.4 検 査

- ( 1 ) 日本水道協会検査合格品とする。
- ( 2 ) 水質基準浸出試験合格品とする。

## 2. ストレーナー

### 2.1 構 造

- ( 1 ) 形状はバケット形で、本体・スクリーンから構成され、内部のゴミなどの除去を行なう時には、スクリーンの取り外し及び組立が簡単な構造とする。

### 2.2 主要部材質

- ( 1 ) 本 体 部 FCD450-10
- ( 2 ) ス ク リ ー ン SUS304

### 2.3 製作仕様

形 式	バケット形
口 径	150
数 量	1 台
弁箱耐圧検査	1.75 MPa
面 間 寸 法	450 mm
塗 装	内外面エポキシ樹脂粉体塗装

面間寸法は厳守すること

### 2.4 検 査

- ( 1 ) 日本水道協会検査合格品とする。
- ( 2 ) 水質基準浸出試験合格品とする。

### 3．減圧弁室（レジンマンホール）

#### 3.1 構造

- （１）レジンマンホールは箱形で、内部に減圧弁、ストレーナー及び配管材料一式を製作工場にて組み込んだ下部一体形とし、現場にてレジンマンホールの上下接着作業を実施するものとする。
- （２）配管材料は、SUS304 とする。
- （３）調整リング、及び架台はレジンコンクリート製とする。
- （４）レジンマンホールの上部には調整リング、鉄蓋（ 900 × 600、親子蓋 ）を取り付けた構造とする。
- （５）調整リングと鉄蓋に生じた隙間については、現地にてモルタルを充填すること。

#### 3.2 材 質

- （１）レジンマンホールの材質は熱硬化性合成樹脂に骨材、砂を混合して硬化させたレジンコンクリート製とする。
- （２）引張、圧縮、曲げ強度はセメントコンクリートの４～５倍を持ち、トラックの輪荷重や埋め戻し土圧に対して、十分な強度を持っていること。
- （３）レジンマンホールの出入り管の貫通部には現地での型枠、及び補強コンクリートを必要としないこと。
- （４）耐水性、対薬品性に優れ、吸水抵抗が高く凍結融解による劣化がないこと。

#### 3.3 製作仕様

形 式	箱形
内 寸 法	2300L × 1300W × 1500H ( 相当 )
口 径	200 ( 150 )
数 量	1 基
土 被 り	GL ~ 1200 mm対応
荷 重	T-25
鉄 蓋 寸 法	900 × 600 ( 親子蓋 )